

日本保険学会 平成 24 年度評議員会議事録

- 日時：平成 24 年 10 月 20 日（土） 9:30～10:15
- 場所：日本大学商学部キャンパス

はじめに福田大会実行委員長から歓迎の挨拶があった後、江澤理事長を議長として議事に入った。冒頭理事長より、評議員会は全評議員が一同に会する年に 1 度の機会であるので、今年も昨年同様、時間を 50 分間として評議員各位からの意見を広く拝聴する場とした、との説明があった。

1．平成 24 年度総会の件

（1）運営について

福田委員長より 大会プログラムに基づき今年度大会運営について報告があった。

（2）総会議長選出

理事長より、会則第 18 条第 6 項に基づき出席会員の中から選出する総会議長については、従来から慣例として総会出席予定理事のうち年長の方をお願いしており、今年は井口理事（龍谷大学）をお願いすることとしたい旨、提案があり、異議なく了承された。

（3）名誉会員推薦の件

理事長より、9 月開催の理事会で「名誉会員の推薦基準」（平成 16 年 5 月 28 日）に基づき推薦された武田久義先生（元桃山学院教授）ならびに田村祐一郎先生（元流通科学大学教授）を名誉会員として総会に諮りたい旨、説明があり、異議なく了承された。

（4）第 2 回日本保険学会賞発表

理事長より、平成 22 年度の総会において日本保険学会賞を創設したこと、また今年も押尾理事を委員長とする「学会賞選考委員会」が第 2 回日本保険学会賞の選考を行ったので総会の場にて発表したいとの報告があり、異議なく了承した。

2．平成 25 年度大会・総会の件

理事長より、平成 25 年度の大会は、山野嘉朗理事を大会委員長として、愛知学院大学で 10 月 26 日（土）・27 日（日）の両日に開催を予定している旨報告があった。

また、福田理事より、大会実行委員会メンバーの紹介ならびに現時点での大会準備状況の披露があった。

3．その他

（1）学会活性化

理事長より、平成 19 年 3 月発表の「将来構想委員会報告」および、これを受けた

平成 19 年度以降の学会活動の総括がなされ、これに基づき若干の意見交換が行なわれた。

(2) 保険学雑誌バックナンバーの寄贈について

理事長より、以下の報告および依頼があった。

- ・ このたび経費削減の観点から、外部倉庫に保管を委託している保険学雑誌のバックナンバーの保管部数を原則として、1 号につき 5 部とし、それ以上の保管在庫は廃棄することにした。
- ・ これに関して、中国、韓国等の大学等で、研究のために保険学雑誌のバックナンバーを希望するところがあれば、寄贈させていただくことにした。(但し、郵送料や関税などは先方負担)
- ・ ついては、具体的な希望があれば、平成 25 年 9 月までに、学会事務局に連絡願いたい。